

## 2 高齢者の安心に地域包括支援センターが出張相談

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように

磐田市は、高齢者が地域で安心して生活できるよう相談体制を充実させるため、令和4年度から地域包括支援センターの保健（保健師）、介護（ケアマネージャー）、福祉（社会福祉士）の専門職員が地域の交流センターを巡回し、出張相談会を実施しています。

### 1 事業概要

市内には7つの地域包括支援センターがあり、中学校区を担当エリアとしています。このうち、2つの中学校区を担当している3つのセンターにおいて、地域の交流センターを活用し、専門職員2名が定期的に出向いて出張相談会を実施しています。

### 2 出張相談会の詳細

センター名	開催交流センター	頻度	時間
城山・向陽地域 包括支援センター	向笠・大藤・岩田	週1回ずつ	約2.5時間
中部地域 包括支援センター	南御厨・御厨・田原	月1回ずつ	約2時間
豊田地域 包括支援センター	富岡・池田・井通・ 青城・豊田東	年2回ずつ	約3時間

### 3 令和4年4～5月の実績

城山・向陽地域包括支援センター（22回開催）：相談件数43件

中部地域包括支援センター（6回開催）：相談件数 7件

### 4 利用者の声

- ・いままでどこに相談したらいいか分からなかった
- ・相談先がわかって気持ちが楽になった

### 5 出張相談によるメリット

- ・支援が必要な人の早期発見につながる
- ・出張相談所が拠点となって個別訪問対応が迅速にできる
- ・地域の民生委員、自治会長、市民からの情報が入りやすい
- ・地域包括支援センターが身近な存在として認識される